

子どもの見守り活動が認められ

11/13 交通安全功労者表彰

福岡国際会議場で行われた第34回福岡県交通安全県民大会で、眞崎弘子さん（野間二区）が交通安全功労者として県知事から表彰されました。おめでとうございます。

眞崎さんは13年間、海老津小学校前交差点で児童が交通事故にあわないように声を掛け、交通誘導を行ってきました。また、新入生と一緒に下校しながら交通ルールを教えるなど、交通安全教育にも貢献しています。

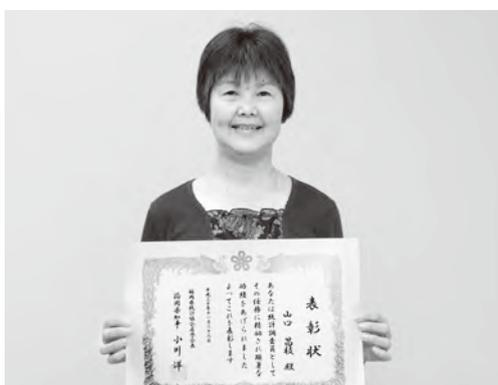


統計調査での活動が認められ

11/22 福岡県統計協会名誉会長表彰

山口昌枝さん（吉木区）が、統計調査員として5年以上携わり成績が特に優れていたとして、福岡県統計協会名誉会長表彰を受賞されました。おめでとうございます。

山口さんは国勢調査や就業構造基本調査など、さまざまな調査で活躍されてきました。相手との会話を大切に、正確で確実な情報収集を心掛けているという山口さん。今後ますますの活躍が期待されます。



老人クラブでの功績が称えられ

11/23 第18回福岡県ねんりんスポーツ・文化祭式典

寿会連合会でのこれまでの活動などが評価され、竹井信正さん（東松原寿会会長）と近藤清孝さん（高倉老人クラブ寿会）が高齢者福祉功労者県知事表彰を受賞されました。また、野口興一郎さん（寿会連合会会長）が全国老人クラブ連合会から、園田徹さん（内浦寿会会長）と神谷静江さん（上畑寿会会長）が福岡県老人クラブ連合会から表彰されました。おめでとうございます。



▲（前列左から）野口興一郎さん、竹井信正さん（後列左から）園田徹さん、神谷静江さん、近藤清孝さん

魅力的な観光地づくりに貢献

11/28 福岡県観光功労者表彰

岡垣町で貸し自転車事業を立ち上げた穴井義信さん（緑ヶ丘区）が、観光功労者として県知事から表彰されました。おめでとうございます。

穴井さんは、平成18年から住民ボランティア「まちづくりの会岡垣」として県や町との調整や資金集めなどを行い、平成19年4月に貸し自転車運営実行委員会を発足。県の遠賀・宗像サイクリングロードを活用した「貸し自転車」事業を開始しました。「仲間がいたから実現した。一緒にたくさんの壁を乗り越えた日々は充実していた」と当時を振り返りながら話してくれました。



▲穴井義信さんと小川県知事

一人一人の人権を大切に

12/1 人権講演会



12月4日～10日の人権週間にあわせて岡垣サンリーアイで催しました。始めに吉木小学校6年生が「思いやる心がつなぐ未来」をテーマに合唱や呼び掛けを披露しました。その後、作家・僧侶の家田荘子さんが「一緒に生きていこう～あなたの愛を求めています～」をテーマに講演。会場に集まった多くの人たちは、一人一人の人権の大切さを考えました。



その後、作家・僧侶の家田荘子さんが「一緒に生きていこう～あなたの愛を求めています～」をテーマに講演。会場に集まった多くの人たちは、一人一人の人権の大切さを考えました。

おいしいイチゴが評価され

12/2 遠賀・中間地区農業祭農畜産物共進会表彰

町内で農業を営んでいる大石裕一さん(東松原区)が、遠賀・中間地区農業祭農畜産物共進会の表彰で最優秀賞と県知事賞を受賞されました。おめでとうございます。これは、豪雨災害や乾燥が続くなど、平成30年はイチゴの栽培に不向きな状況の中で、高品質なイチゴの生産に努められたことが評価されたものです。

大石さんのイチゴは、共進会に出品された農産物の中でも、特に形や色艶が良いことが受賞の決め手となったそうです。



自然豊かな町に珍しいお客さん

12/20 コウノトリが岡垣町に飛来

戸切橋周辺で数日間、2羽のコウノトリの飛来が確認されました。昭和46年に一度絶滅した国内の野生のコウノトリ。現在は兵庫県豊岡市で、人工飼育により自然に返す取り組みが行われていて、今回飛来した2羽も豊岡市でふ化した個体であることが確認されています。

社会のために役立ちますように

12/3・18 町内の幼稚園児たちが募金を寄付

12月3日に岡垣中央幼稚園、18日にえびつ幼稚園の子どもたちが役場を訪れ、みんなで集めた募金を宮内町長に手渡しました。子どもたちの思いが詰まった募金は、福岡県共同募金会に寄付され、町の福祉の充実のために役立てられます。



▲岡垣中央幼稚園



▲えびつ幼稚園

